



駿河台大学 同窓会

SURUGADAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

駿河台大学同窓会報

第23号

発行
駿河台大学同窓会事務局
〒357-8555
埼玉県飯能市阿須698
☎042-972-1101

駿河台大学同窓会ホームページ <http://www.surugadai.ac.jp/dousou/index.html>



ホームカミングデー懇親会

◆ホームカミングデー懇親会
軽食(オードブル・サンドウィッチ・デザート等)とお飲み物をご用意しております。
時間…15時～16時30分
場所…第二講義棟15階
レセプションルーム
会費…無料

1962年神奈川県生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。
1984年松竹富士映画凶弾でデビュー。その後、舞台・映画・テレビドラマ等に多数出演。
一方、湘南の空と海を見て育ったことから気象に興味を持ち、気象予報士試験へ挑戦する。
1997年、難関といわれる試験に合格。
「空の美しさを伝えたい」と、2001年よりCX「FNNスーパーニュース」にお天気キャスターとして登場、お茶の間の人気を得る。
また、2001年に出版された「石原家の人びと」(新潮社)の作家としても注目を集める。
出演作
2007年度NHK連続テレビ小説「どんと囃れ」
2008年度NHK木曜時代劇「鞍馬天狗」
2009年度NHK大河ドラマ「天地人」
また、官公庁・地方自治体の環境講演会やシンポジウムも多数。

石原良純氏プロフィール



◆石原良純氏講演会
「空を見よう」
時間…13時～14時30分
場所…第二講義棟4階
7405教室
会費…無料(申込不要)

毎年駿輝祭の初日に開催しているホームカミングデーをご存知でしょうか。卒業生と教職員が母校で集い、楽しいひと時を過ごしていただく同窓会のイベントです。恒例となりました父母会共催の講演会では、俳優・タレント・気象予報士として幅広く活躍されている石原良純氏をお招きする予定です。また、講演会の後は懇親パーティーを行います。近年はお子様連れのご来場も多く、和やかな雰囲気の中で、懐かしい同窓生や教職員との懇談を楽しんでいただいております。是非この機会に、大学時代のお友だちと連絡を取り合っ、母校に遊びに来てください。

第26回 駿輝祭のご案内

10月27日(土)・28日(日)
飯能キャンパスにて開催

北海道支部会を発足しました

7月14日(土)、札幌京王プラザホテルにて、同窓会北海道支部会の発足を開催しました。北海道在住の卒業生4名に加え、同窓会役員4名と吉田邦久名誉教授が出席しました。北海道支部会の発起人である上見国敏さん(平成7年経済学部卒)より、次のとおりご報告をいただきました。

〈会名称〉

駿河台大学同窓会地方支部会北海道会
※通称 駿河台大学同窓会丹頂会(道鳥である丹頂にちなんで)

〈役員紹介〉

会 長 小原健二郎
(平成7年法学部卒)
事務局長 上見 国敏
(平成7年経済学部卒)

最初にご来賓である吉田邦久駿河台大学常任理事から、「私は大学設立時から関わり今回ようやく地方支部第1号として北海道会が設立されたことをうれしく思う。大学の発展成長ともに同窓生が各界でますます活躍されることを期待しています。」との言葉をいただきました。

新潟支部会を発足しました

9月8日(土)、新潟東急インにて、同窓会新潟支部会を開催しました。本学卒業生のUターン就職が多い新潟の地で今回初めての開催となりました。支部会では、新潟在住の卒業生に向けて、同窓会の活動計画や大学の近況について報告を行いました。また新潟支部会長として1期生の廣川智志さん(平成3年法学部卒)が就任されました。当日は同会場にて父母会の新潟地方支部会も開催され、同窓会・父母会合同の懇親会では、卒業生と在学生のご父母が新潟での就職事情等について懇談する場面もみられ、有意義な発足会となりました。



右から5人目が廣川さん



父母会合同の懇親会



右から4人目が小原さん
左から2人目(後列)が上見さん

る。」との言葉をいただきました。続いて、親会の会長の中島俊夫様からお祝いのご挨拶をいただき、当会の会長予定者である小原氏より「設立に至るまでに実に3年の準備がかかった。日本の国土の4分の1にも達する広大な面積の北海道で道内の同窓生が一同に集まったのは今回が初めてとなった。大学の発展とともに、我々同窓生も各界でますます責任ある立場になるに及び大学の発展成長の一助として貢献できるものと思う。当会の一歩は小さいが徐々に大きく育てていきたい。」との挨拶がございました。

挨拶の後

当会の役員と会則について提案がなされ、当会の設立総会は無事終了し、引き続き同会場にて懇親会が開催されました。

平成24年度 同窓会総会・懇親会開催報告

5月26日(土)、京王プラザホテル(新宿区西新宿)にて、平成24年度同窓会総会を開催しました。総会に先立ち、13時より同窓会役員会が開かれ、昨年行われた創立25周年記念事業の会計報告の他、今年度の新規事業計画案について審議されました。15時半から開始した総会では、冒頭で同窓会名誉顧問の川村正幸学長よりご挨拶をいただきましたので、ご紹介します。

川村正幸学長(同窓会名誉顧問)からのご挨拶



川村正幸学長

同窓会の皆様には、本学の学生や大学に対し、いつも様々なご支援をいただき誠にありがとうございます。昨年度は、3月11日の東日本大震災により3月の卒業式を中止し、入学式を5月4日に延期して授業開始が遅くなる等、様々なことが起こりました。今年度は、幸いなことに順調に

新学期が始まり、授業も順調に行われております。新入生や在学生で被災された方々がおりますが、昨年度同様に、今年度もしっかりと経済面を中心にサポートしていきたいと思っております。

さて、本学は昨年創立25周年を迎え、11月23日に駿河台大学25周年記念式典を無事に開催することができました。この創立25周年記念事業は、大学と卒業生との交流の活性化を図り、卒業生相互の親睦を図ることを基本的なコンセプトとして行われた訳ですが、同窓生の皆様には25周年記念事業につきまして、多大なご協力をいただいたことに御礼申し上げます。また、当日はヘリテイジリゾートでの懇親会を同窓会主催で開催していただ

きまして、大変ありがたく存じます。

さらに同窓会からは本学の教育に対する支援も行われておりまして、キャリア教育科目のインターシップ、まちづくり実践、森林文化実習といった3つの講義につきまして、ご寄付をいただいております。これらの講義につきましては、卒業生の皆様に講師としてもご参加いただいております。ありがたく思っております。この内インターシップにつきましては、地元飯能市を中心とした企業・機関に対して、学生を派遣する。地域インターシップという本学にとって特色ある授業になっております。また、森林文化実習やまちづくり実践は、本学の特色ある講義であるアウトキャンパス・スタディの一つであり、学生が直接市民と交流する場を広く提供しております。こういった講義に対するご支援も大変ありがたく思っております。

次に本学の現状をお話しいたしますと、少子化の進行と経済状況の悪化ということもありまして、学生募集は非常に厳しい状況にあります。今年度の新入生について言いますと、5学部中3学部が定員割れとなっており、総定員920名に対しては、新入生が890名という昨年以上に厳しい状況になっております。学生の就職状況も変わりなく厳しい状況で、前年度とほぼ同様の就職率であります。現在本学では、これらの問題に対応するために大きな教育改革を進めております。この教育改革は専門的な基礎学力とともにキャリア教育を重視し、学生に社会人としての基礎的な力を身に付けさせるという教育を大きな目標としております。また4月からは、従来のキャリア支援センターを改組いたしました。キャリアセンターという形で強化しておりますし、キャリア科目を担当する専任の教員を採用し、キャリア教育の充実にも努めております。就職率の向上のために、卒業生の皆様にも可能な範囲でご支援をいただければありがたい、と思っております。

大学は卒業生が誇りを持って語れる大学でなければならぬと思っております。今後とも同窓会の皆様から忌憚のないご意見やご助言をいただいで、よりよい大学になるよう改革をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。以上、簡単ではありますが、ご挨拶とさせていただきます。ごとうもありがたくございました。

平成24年度同窓会総会議事

- 1 平成24年度役員について
- 2 平成23年度事業報告及び収支決算報告について
- 3 平成23年度監査報告について
- 4 平成24年度事業計画及び収支予算案について

※資料は同窓会ホームページにも掲載しております。

議事は中島俊夫学長(平成7年法学部卒)の進行で審議され、出席者との活発な意見交換を経て異議なく承認されました。最後に、新井克明副会長(平成12年文化情報学部卒)より、次年度の総会は飯能キャンパスで開催したいとの提案があり、併せて了承をいただきました。(詳細は次号の会報でご案内します。)

総会終了後は17時から懇親パーティーとなりました。桐生岳副会長(平成5年法学部卒)による乾杯のご発声に続き、山崎善久理事長(同窓会名誉会長)より、創立25周年記念事業のお礼や大学の近況報告を交えたご挨拶がありました。

懇親会中盤では、ロンドンオリンピックで力を入らうチーム競技に出場する海淵萌さんと矢澤一輝さんに対する同窓会からの支援について、カヌー部部長の池野秀弘経済学部教授より、両選手から届いたお礼のメッセージが読み上げられました。



平成24年度同窓会役員のご紹介

役職	氏名	卒業年	学部
会長	中島 俊夫	平成7年卒	法学部
副会長	桐生 岳	平成5年卒	法学部
会計	新井 克明	平成12年卒	文化情報学部
会計	渡部 成人	平成9年卒	法学部
監査	飯塚小姫子	平成13年卒	文化情報学部
監査	長嶋 亮吉	平成7年卒	経済学部
監査	朝田 淳	平成15年卒	文化情報学部
委員	富岡 勇哉	平成4年卒	法学部
委員	廣瀬 尚	平成5年卒	法学部
委員	市川 紀子	平成7年卒	法学部
委員	鈴木 俊明	平成7年卒	法学部
委員	森 克啓	平成9年卒	法学部
委員	森 健	平成16年卒	経済学部
委員	三枝 桂子	平成18年卒	現代文化学部
委員	岡部 浩一	平成20年卒	経済学部
幹事	井上勝海		キャリアセンター事務部長
幹事	高塚美保子		キャリアセンター事務部就職支援課長
幹事	雷光 一		学生支援部長
幹事	高橋祐司		学生支援部次長
幹事	中川順子		学生支援部健康相談室 平成6年経産学部卒
幹事	根岸麻衣子		学生支援部学生課 平成16年経産学部卒

恒例の余興では、吹奏楽部の現役学生16名が「宇宙戦艦ヤマト」の思い出がいっぱい」の2曲を披露。新井副会長の中締めの後、吹奏楽部の演奏による校歌斉唱もあって、懇親会はお開きとなりました。

今年もたくさんの方の卒業生にお集まりいただき、賑やかな総会となりました。ありがとうございました。



吹奏楽部の演奏

ロンドンオリンピック出場 海淵萌さん・矢澤一輝さん

卒業生の海淵萌さん(平成21年現代文化学部卒)と矢澤一輝さん(平成23年文化情報学部卒)が、ロンドンオリンピック・カヌーシラローム競技に出場しました。

惜しくも予選突破ならず(海淵さん)

昨年12月に中国で開催されたアジア大陸最終予選会・女子カヤックシングルで、日本人最高となる3位入賞を果たし、五輪出場の切符を掴んだ海淵さん。満を持して臨んだ初五輪でしたが、7月30日に行われた女子カヤックシングル予選の結果、19位に終わり、残念ながら予選突破はなりません。



海淵萌さん

海淵さんのコメント

ロンドンオリンピックでは、多くの応援本などにどうも有難うございました。駿河台大学の皆様、関係者の皆様から頂いたご声援には大変励まされ、私にとって初めてのオリンピックでありましたが、心を強く臨むことができました。これまで夢の舞台であったオリンピックは、想像していた以上に大きなものでした。観客やプレスや雰囲気は全てが特別なものだと改めて実感致しました。試合は惜しくも19位という成績で終えましたが、大変貴重な経験が出来たことに感謝したいと思います。そして、今後この経験を生かし、大きく成長できるように更に挑戦していきたいと思っております。改めて、駿河台大学から応援して下さった皆様に心より感謝申し上げます。

五輪の大舞台を経て、ますます力強い漕艇が期待される両選手を、これからも応援していきましょう！

決勝進出、9位と健闘(矢澤さん)

前回の北京五輪で本学初のオリンピック選手となった矢澤さん。15位で予選を突破、8月1日の準決勝では9位と順位を上げ、上位10人で争う決勝に進出しました。この種目で決勝進出を決めるのは日本勢で初めて。メダルに期待がかりましたが、続いて行われた決勝の結果は9位。惜しくもメダルを逃しました。

矢澤さんのコメント

今回北京オリンピックに続きロンドンオリンピックに出場出来、決勝9位の成績を取ることが出来ました。

大学を卒業した後も駿河台大学の皆様には沢山の応援をいただき本当に嬉しかったです。これからも引き続き応援をよろしく願っています。



コーチのミラン・クバン氏と矢澤一輝さん



矢澤一輝さん

「ねむろジャパン」と共にロンドンへ

大家 涼子さん
(平成23年法学部卒)

技を続けています。

「ねむろジャパン」は、アテネ・北京に続きオリンピック3大会連続出場。ロンドンでは、北京大会より一つ順位を上げ、12チーム中9位と健闘しました。

ゴルフ部 OBコンペを開催

報告・吉田 将卓さん
(平成10年法学部卒)

4月21日(土)、長野県北佐久郡の軽井沢72ゴルフコースにて、ゴルフ部OBコンペを開催いたしました。当日は肌寒い気候で霧も出る中でのラウンドとなりましたが、卒業生8名・現役生6名の合計14名に参加をいただき懇親を深めることができました。

現在、ゴルフ部OB会には約80名の卒業生がおり、卒業生相互の懇親を目的に年2回のゴルフコンペを開催し、現役生有志にも参加をしてもらう事で相互の交流を深めております。



一番左が吉田さん

ゴルフコンペのお誘い(同窓会事務局から)

同窓会ホームページに同窓会主催ゴルフコンペのご案内を掲載しています。お誘い合わせの上、どうぞご参加ください。

実践ビジネスセミナーのご案内

「明日から役立つ経営学」をメインテーマに、卒業生を対象とした参加無料のセミナーを開催しています。講師は小澤伸光副学長(経済学部教授)。「モチベーション理論の虚実」をサブテーマに、本学法科大学院(お茶の水キャンパス)で行われた第1回セミナーでは、経済学部OBを中心とした17名の卒業生が参加し、ゼミナールながら熱心な議論が交わされました。

日本ランキング 入りを目指して!

白井 祐介さん
(平成20年経済学部卒)

プロボクサーとして活躍中の白井さん。高校3年時にデビューし、在学中から現在まで、立川市の石川ボクシングジム所属選手としてプロのリングで闘い続けています。7月24日(火)、大学口ゴ入りのトレーニングを着用して挑んだ試合では、見事4ラウンドTKO勝ちを収めました。パンタム級日本ランキング入りを目指し、日々厳しい練習に励む白井さんを、同窓会も応援しています。



白井さん(右)



大学口ゴ入りトランクス

全6回開催予定。各回の開催日程・テーマ・申込方法等の詳細は、決まり次第同窓会ホームページに掲載します。卒業学部は問いませんので、どうぞお気軽にご参加ください。



小澤伸光先生

母校を訪ねて 4



一番左が留学当時の許さん

2008年度聊城大学交換留学生
許 倩 (XU QIAN) さん
(留学期間：2008年9月～2009年7月)

先日、3年ぶりに駿河台大学を訪ねることが出来た。3年前に交換留学生生活を終え、中国に帰る時には、まさか自分がまた日本に來られるとは夢にも思いませんでした。でも、記憶の中にその時に自分が言っていたことがはっきりと覚えています。「もし、また日本留学出来るならば、絶対に駿河台大学に來たい」。私は2008年の9月から2009年の7月まで、交換留学生として駿河台大学で勉強していました。初めて日本に來た時は、自分の下手な日本語が通じるか、日本人

の友達が出来るかとすごく不安でした。でも、国際交流課の皆さんや先生方のお陰で、予想より早いスピードで日本の生活に馴染めました。学内では日本語チャットルームを設けてくれて、日本人の学生と身近に「コミュニケーション」を取ることが出来たし、仲のいい友達も出来ました。そして、茶道やいけばな、祭りなど日本の伝統的な文化を体験させていただきました。駿河台大学にいる一年間で一番感心したのは、大学のスタッフの皆さんが何よりも学生のことを考えていること。それは何処の大学と比べても、なかなか珍しいことだと思っています。それこそ、学生の皆さんが心地よく、学校で勉強することが出来る理由だと思っています。

私は一年間の交換留学を終えて、中国に帰り、大学を卒業した直後に大連外国語大学大学院に入學しました。大学院を選ぶ時に3年コースを選んだので、大学院2年生の時間を利用して、また日本に1年間留学することが出来ました。今考えたら、3年前の自分が、また日本に留学しようと思ったんだなと思います。今回留学先を選ぶ時も駿河台大学が一番近い大学を選びました。また、駿河台大学に遊びに行きたいと思っています。振り返ってみると、過ぎていた1年間はあつという間でした。自分がまた日本に來ていることは「夢」みたいに感じています。本当に「夢」を叶えたのだ

卒業生が特別講義「経済Today」で講師に

「経済Today」は、社会の第一線で働く人から、その仕事内容や社会との関わり等をお聞きし、「社会の現場」から経済の真相に迫る学生に人気の授業で、本学の卒業生も度々講師を務めています。7月11日(水)の「経済Today」では、新井克明さん(平成12年文化情報学部卒・株式会社P.T.S勤務)と岡部浩一さん(平成20年経済学部卒・日

本システムランド株式会社勤務)のお2人から、それぞれの業界(旅行業界・情報産業)の現状や、駿大生として誇りを持って生きていく上でのアドバイスを熱く語っていただきました。



新井さん



左が岡部さん

熱心な講義に受講生も、就職活動に対する心構えや学校生活への取り組み方について、気持ちを新たにしたい様子でした。

です。今、駿河台大学で勉強している皆さんにアドバイスをしたいです。もし、留学しようと思っ

同窓会事務局より

○同窓会からの卒業寄付について

平成23年度卒業生から大学への卒業寄付として、楽器3点(トロンボーン・フレンチホルン・チューバ)を寄贈しましたので、ご報告します。寄贈先の本学吹奏楽部は、8月5日(日)に行われた埼玉県吹奏楽コンクール大学Aの部で、銀賞を受賞しました。



○学生表彰制度対象学生への副賞寄付

今年度より、成績優秀者や部活動・ボランティア活動等で顕著な活動をした在学生を表彰する、学生表彰制度が創設されました。対象学生4名について、同窓会から副賞として図書カード(各1000円分)を贈呈しましたので、ご報告します。

○住所変更のお願い

同窓会事務局からお送りしている郵便物が、転居先不明等で返送されるケースが増えています。送付先の変更を希望される方は同窓会事務局まで変更手続をお願いします。

駿河台大学同窓会事務局 (学生課内)
TEL 0421-9721-1101
FAX 0421-9721-1149
URL <http://www.surugadai.ac.jp/dousou/>

駿河台大学貸与奨学生・日本学生支援機構奨学生の方へ

本学在学中に駿河台大学貸与奨学金または日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた方へお知らせします。

○駿河台大学貸与奨学生の方

毎年11月頃に、本学よりご登録住所に「勸奨状」をお送りしています。その後、振込用紙をお送りしますので、12月末までに返還金の納入をお願い致します。

○日本学生支援機構奨学生の方

奨学金の返還は、卒業した年の10月27日(金融機関の休業日の場合は翌営業日)から、月賦返還または月賦・半年賦併用返還により行われます。ただし、奨学金の返還が経済的に困難になった場合は、「奨学金返還期限猶予願」もしくは「奨学金減額返還願」を日本学生支援機構に提出し、必ず手続きをしっかりとらねばなりません。詳しくは、日本学生支援機構のホームページをご覧ください。奨学金返還相談センターにご相談ください。

日本学生支援機構 奨学金返還相談センター
0570-037240 (ナビダイヤル)
03-6743-6100
(P.H.S.) 一部携帯電話・IP電話)
※受付時間 8時30分～20時00分
情報提供・書式ダウンロード
ホームページ) <http://www.jasso.go.jp>
ホームページ) <http://www.daijakuic.jp/jasso>
モバイルサイト(携帯) <http://daijakuic.jp/jasso>

「冥福をお祈りいたします」

本学名誉教授 大木昭一郎氏(81歳)におかれましては、7月8日(日)にご逝去されました。謹んでお知らせいたします。